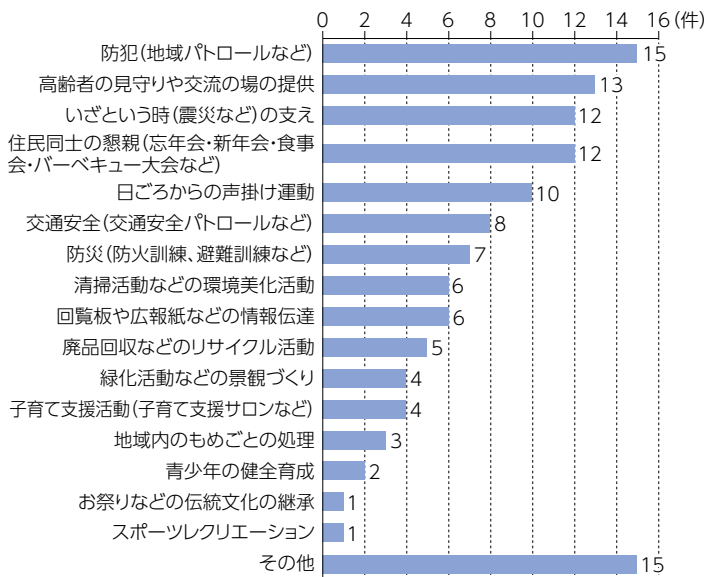


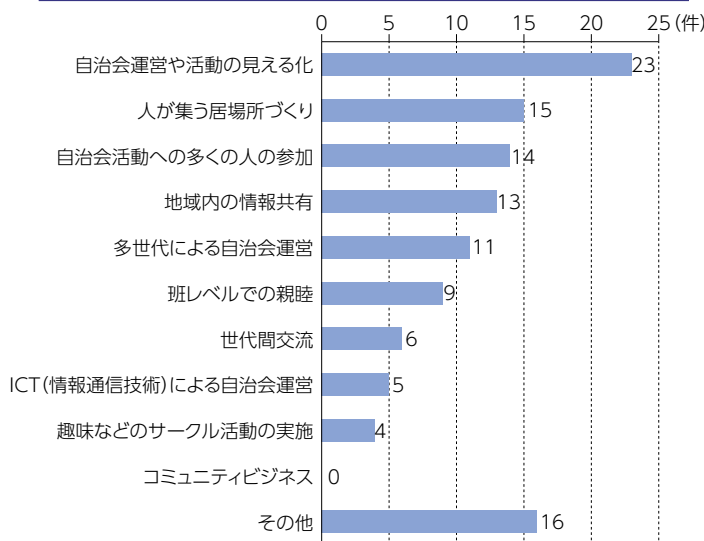


前回の広報うつのみやプラス「自治会」に対して50人の市民の皆さんからご意見をいただきました。代表的なものをご紹介します。

### (1) 地域コミュニティの中心にある自治会に期待することは何ですか



### (2) 親しみのある自治会にするには何が必要だと思いますか



#### ■ その他の主なご意見

- ▽月1回子どもから大人まで参加するごみ拾い活動を実施すれば、地域がきれいになるだけでなく、人々の関心の輪が広がると思う(平松本町・20代)。
- ▽未来をつくる子どもたちが、自治会の活動を通して、大人たちや多くの同世代とコミュニケーションを持てる場にしたい(陽南4丁目・60代)。
- ▽現在、班長をやっているが、班長レベルでもいろいろな自治会業務があり大変。役員などでは仕事・育児との両立は困難だと思う。もっとみんなの負担が減らせる自治会運営にしていくべき(中岡本町・40代)。
- ▽80歳以上の高齢者が暮らす世帯については、自治会の「輪番制班長・役員」についてその世帯の希望を取り入れることが必要(不明)。

### 前回の広報うつのみやプラス「自治会」の概要



#### 自治会活動に触れてみよう

少子高齢化社会の到来を迎え、日ごろから隣近所で助け合う、いわゆる地域コミュニティの重要性が再認識されています。

この地域コミュニティを構築するためには、地域内で「顔の見える関係」をつくり、住民同士の絆を深めておくことが何よりも重要です。

自治会は、地域の中で「顔の見える関係」づくりの最も重要な担い手であり、地域内の親睦や安全安心のための活動などを通して、「住んでいてよかった」と思えるまちづくりに取り組んでいます。

#### 自治会活動に参加しよう

市自治会連合会と本市は、市民の皆さんの自治会加入促進などのため、チラシの配布や自治会加入促進月間の実施など、さまざまな取り組みを行っています。詳しい内容やお住まいの地域の自治会を知りたい場合は、市自治会連合会へお問い合わせください。

「住みよいまち」を実現し、いざというとき、お互いに助け合う関係を構築していくために、ぜひ自治会活動にご参加ください。

広報うつのみやプラスや政策特集は、皆さんと一緒に考えていただきたいテーマを取り上げ、年に数回編集します。



料金受取人払郵便



差出有効期間  
平成30年8月  
15日まで  
【切手不要】

3 2 0 8 7 4 0

(受取人)  
宇都宮市旭1丁目1番5号

(宇都宮市役所)  
宇都宮市総合政策部広報広聴課

行



3 2 0 8 7 4 0

3

氏名	住所	
年齢	歳	職業

差し支えがなければ記入してください。広報紙で意見を紹介する際には、氏名の記載はしません。なお、はがきの情報については、目的以外には使用しません。